

科目名 Course Title	大学院共通授業科目:複合領域		
講義題目 Subtitle	グローバル実践科目 II		
責任教員 Instructor	伊藤 秀臣 [ITO Hidetaka] (大学院理学研究院)		
担当教員 Other Instructors	ロマーエヴァ マリーナ [LOMAEVA Marina] (高等教育推進機構)		
	ホイットフィールド デールリー [WHITFIELD Dale Lee] (高等教育推進機構)		
	横田 義史 [YOKOTA Yoshifumi] (大学院経済学研究院)		
科目種別 Course Type	大学院共通授業科目	他学部履修等の可否 Open To Other Faculties / Schools	可
開講年度 Year	2024	期間 Semester	2 学期(冬ターム)
授業形態 Type of Class	演習	単位数 Number of Credits	2
対象学科・クラス Eligible Department / Class	-	対象年次 Year of Eligible Students	-
時間割番号 Course Number	101235	補足事項 Other Information	-
ナンバリングコード Numbering Code	IGS_IDS 9211		
大分類コード・名称 Major Category Code / Title	IGS_IDS・大学院共通授業科目(複合領域)		
レベルコード・レベル Level Code / Level	9・その他(海外への留学を内容とするものなど、レベル分けが出来ない科目)		
中分類コード・名称 Middle Category Code / Title	2・キャリアマネジメント		
小分類コード・名称 Small Category Code / Title	1・キャリア開発		
言語 Language Type	英語で行う授業		
実務経験のある教員等による授業科目 Course list by the instructor with practical experiences	-		
<b>キーワード Key Words</b>			
プロジェクトマネジメント、課題解決、「3+1 の力」(能力更新力、組織形成力、社会還元力および専門職倫理)、リーダーシップ、コミュニケーション、チームビルディング、ファシリテーション、クリエイティブシンキング、クリティカルシンキング、プレゼンテーション、フィールドワーク			
<b>授業の目標 Course Objectives</b>			
<p>本科目は、すべての修士および専門職学位課程の学生を受講対象とし、新渡戸カレッジオナーズプログラム大学院カリキュラム入校のためのプレプログラム科目として開講する。先に開講する「グローバル実践科目 I」が先修要件である。「グローバル実践科目 I」と本科目の履修・修得は、新渡戸カレッジオナーズプログラム大学院カリキュラムへの入校要件の一つとなっている。(本科目の履修は、新渡戸カレッジへの入校申込みを義務付けるものではありません)</p> <p>新渡戸カレッジオナーズプログラム大学院カリキュラムは、グローバル社会で活躍するために必要不可欠となる「3+1 の力」(能力更新力、組織形成力、社会還元力、専門職倫理)を身につけたプロフェッショナルな人材に育成することを目標としている。そのための準備段階として本科目では、専門分野の異なる学生が協働でプロジェクトに取り組む。「グローバル実践科目 I」で体得した知識やスキルを応用し、具体的な課題解決のプロジェクトに取り組むことによって、プロジェクトマネジメントの基礎的知識とスキルを身につける。</p>			
<b>到達目標 Course Goals</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>プロジェクトマネジメントの重要性を理解する。</li> <li>プロジェクトマネジメントの基礎知識とスキルを体得し、現在大学院で実施している研究も含めて応用できる。</li> <li>チームプロジェクトの実行を通して、「グローバル実践科目 I」で体得・向上させた能力やスキルに関する応用力を高める。</li> </ul>			
<b>授業計画 Course Schedule</b>			
<p>【第1週】コース・オリエンテーション/「グローバル実践科目 I」の学修成果の振り返り/プロフェッショナリズムと専門職倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本科目の目的・目標、授業の実施方法とルールや規則、授業日程、「新渡戸ポートフォリオ(NPF)」の意義と使い方についての再確認、などに関して説明する。</li> <li>「グローバル実践科目 I」の「チーム学習の基礎」での学修成果と反省を踏まえた目標を設定する。</li> </ul>			

## 【第2～8週】プロジェクトマネジメントの基礎と実践

- ・講義と演習を交互に行い、学習と実践によりプロジェクトマネジメントの基礎を身につける。
- ・ガイダンス講義により、スコープ、ステークホルダー、ガントチャート、WBS、リスクマネジメントなどプロジェクトマネジメントに関連する基礎的な用語・概念を体系的に理解する。
- ・プロジェクトマネジメントの知識とスキルを具体的なプロジェクトの実施によって身につける。与えられる課題のプロジェクトチャーター(プロポーザル)作成をチームで実践する。プロジェクトチャーターに基づきクライアントを想定したプレゼンテーションを行う。

2024年度の各クラスの授業スケジュールは以下の通りである。  
2024/12/5～2025/1/30の毎週木曜(2025/1/2を除く)、5限6限  
初回は、グローバル実践科目Iの最終回を兼ねています。

## 準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework

毎授業後、新渡戸ポートフォリオ(NPF)を通じて学習の成果、授業内容についてのコメントおよび自己評価の提出が求められる。

## 成績評価の基準と方法 Grading System

授業への積極的参加とチーム学習への貢献、プロジェクトの発表、学修記録と自己分析、授業内容へのコメント、「3+1の力」の自己評価、ターム終了後に学修成果を自ら認識し、将来の学修目標の見直し・再設定のために提出が求められる final Self-evaluation Report が評価対象となる。その他、必要に応じて評価に関わる課題が追加された場合は、随時説明がある。

## テキスト・教科書 Textbooks

必要に応じて指示する。  
Supplementary materials are instructed or provided when necessary.

## 講義指定図書 Reading List

必要に応じて指示する。  
Supplementary materials are instructed or provided when necessary.

## 参照ホームページ Websites

<https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/>, <https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/en/>

## 研究室のホームページ Websites of Laboratory

特記事項なし

## 備考 Additional Information

履修を検討・希望する学生は、以下の日時・場所で実施されるガイダンスのいずれかへの参加ならびにガイダンスで指定する事前課題の提出(締切・方法もガイダンスで指示)が必須です。やむを得ない事情でガイダンスに参加できない場合には事前に連絡すること(nitobecollegegraduates@high.hokudai.ac.jp)。

2024年度後期プレプログラム科目ガイダンス(兼 新渡戸カレッジ春入校説明会)

日時:10月1日17時00分～(日本語)

日時:10月3日17時00分～(英語)

場所:未定

事前課題の内容等をもとに履修許可者を決定し、10月10日13時に通知する。

詳細は新渡戸カレッジ web サイトを参照すること。

本科目に関する問い合わせ先; nitobecollegegraduates@high.hokudai.ac.jp